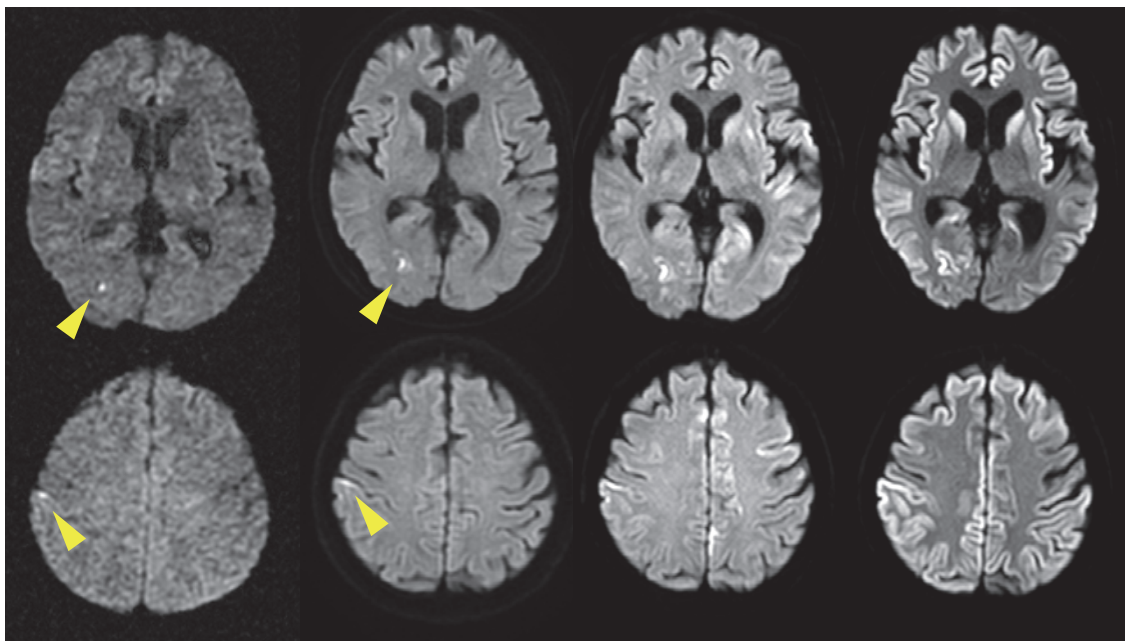


孤発性CJDにおける病変の進展様式の検討

研究分担者・研究協力者：新潟大学脳研究所神経内科 西澤正豊・春日健作

頭部MRI拡散強調画像

発症後5ヶ月 10ヶ月 12ヶ月 16ヶ月



解説

発症時60歳の孤発性CJD女性例の臨床検討を詳細に行った。
病初期のMRI拡散強調画像で、大脳皮質に点状の病変を複数認め、
CJDでは、病変は1ヶ所から伝播するのではなく同時多発的に出現、
伝播する可能性が示唆された。